

# きずなの郷

第54号  
2017 夏

発行 社会福祉法人 厚生協会

平成29年8月31日

## 目次

法人で初となる「町民向け説明会」開催…	1
平成28年度事業報告…	2
平成28年度決算報告…	4
平成29年度	
新職員紹介…	5
木育推進委員会…	5
わかふじ寮	
屈足わかふじ園…	6
ひまわり荘	
やすらぎ荘…	7
新得やすらぎ荘	
地域新得やすらぎ荘	
日帰りサービス	
センターやすらぎ荘…	8
法人スポーツ大会	
各施設の行事予定…	9
寄付・寄贈・授産広告	
ホームページ	
編集後記…	10

## 法人で初となる「町民向け説明会」を開催 テーマは「知っておきたい高齢者施設の基礎知識」

去る5月20日、聴覚障害者養護老人ホームやすらぎ荘を会場に、法人として初の試みとなる「知っておきたい高齢者施設の基礎知識」と題した町民向けの説明会を開催しました。

地域福祉協力事業の一環として、「いつまでも、住み慣れた自宅に住んでいたい」、「介護で子どもには迷惑をかけたくない」、「昨年のような台風が来たら、一人で暮らすのは心配」など、在宅で暮らすご高齢の方やそのご家族から、法人内の各事業所に寄せられる心配ごとについて、改めて丁寧にお答えすることが地域で安心して暮らすため

に必要と考え、この説明会を企画しました。

町民の皆様、施設関係者など約40名の参加がありました。鈴木政輝理事長の「高齢者施設についての理解を深めていただき、地域の中でも情報共有していたければ」と挨拶の後、居宅介護支援事業所 新得やすらぎ荘の澤田管理者が高齢者施設の種類の、手続きの仕方、費用等の説明を行いました。

その後、「施設入所に関する疑問あれこれ」と題して、「特養に入ると、持っている通帳は全部預けないといけない?」とか、「養護老人ホームに入ると、年金の殆どが利用料となり手元にお金が残らない

?」等、施設利用に関し、よく受ける質問、噂さや疑問についてQ&A形式で解説を行いました。

次に、特養・地域密着型・特養の新得やすらぎ荘と、養護老人ホームのひまわり荘の二組に分かれ施設内を見学していただき、それぞれの施設の特徴や設備について各施設の担当者が説明を行いました。

見学後、会場に戻っていただき在宅のケアマネジャーや施設の相談員、町の地域包括支援センター職員も交えわかふじ寮の美味しいパンとコーヒールで茶話会の場を設け、説明や見学で気になったこと等について和気あいあいとした雰囲気の中で懇談が弾みました。

参加された方からは「本で読むのは違い、実際の施設を見て説明を聞くことで施設全体のがよく分かりました」等のご感想をいただき、初めての企画としては高い評価をいただけたと受け止めています。

平成28年の社会福祉法改正で、社会福祉法人には「地域における公益的な取り組み」が求められる事になりました。今後も地域福祉の向上のため、地域住民の皆様を対象に今回同様の企画を開催する予定です。また地域からの要望があれば、このような形の説明会を出前形式で開催することも視野に入れています。



▲鈴木理事長より開会の挨拶



▲施設についてのあれこれを聞きました



▲美味しいパンとコーヒーでお話しも弾みます♪

## 平成28年度 法人本部及び各施設・事業所の事業報告

### ■法人本部

平成28年度は社会福祉法等の一部改正(平成29年4月1日施行)に向け、定款の一部改正及び評議員選任・解任委員会の設置、新たな評議員の選任、諸規程の整備・変更と大きな改革に向けて取り組んだ一年であった。

このような状況の中、法人全体で冗費削減に取り組むと共に、利用者サービスの向上と運営の安定に向け事業計画に基づき以下の事業を実施した。

理事会の開催(5回)、評議員選任・解任委員会の開催(1回)、監事の監査(4回)、評議員会の開催(4回)、役員研修(2回)、顧問契約(松浦弁護士、富士道公認会計士)、本部各専門部会(管理部会、施設・在宅事業部会、就労センター部会、研修部会)

### ■わかふじ寮・第2わかふじ寮・わかふじワークセンター

利用者への支援については、モニタリングを定期的実施し、利用者の状況から支援内容の見直しや確認を行いながら実施した。

利用者の高齢化や障害の重度化により、日常生活における支援内容が多様化する事となり各部門間で対策を検討、情報を共有化し対応を行った。

8月末の台風10号による災害では3週間断水となり、利用者の皆さんには日常生活を送る上でご不便をお掛けする事となったが、職員間で対策を検討、協力し影響を最小限に抑えるように努めた。

研修では相模原市の事件を受け、施設の防犯についての研修会を開催し、防犯対策についても検討を行った。

#### ① 生活支援部門

・個別支援計画にそって支援を実施し、利用者の状況の変化等に合わせて支援内容の変更を行った。

#### ② 就労移行部門

・就労支援ネットワーク会議等に参加し、情報収集を行った。  
・チェックリスト(基礎評価)に基づき出退勤、作業態度等の基礎的な訓練支援を個別支援計画に沿って行った。  
・地域生活を送る上でのルール、福祉サービスの利用援助、地域生活に対する相談等の支援を行った。

#### ③ 授産事業部門

・昨年同様に売上確保や利用向上を目標に事業振興に取り組み、売り上げ目標を達成する事が出来た。  
職員・利用者高齢化に伴う事業の見直しや製作工程の見直しに対する取り組みは出来なかった。

### ■わかふじ寮相談支援事業所

利用者が自立した生活を送ることができる様に、訪問した際に意向や要望の聞き取りを行い、ご本人の意向を基本としながら必要と思われる事柄については助言を行った。

又サービス等利用計画案の作成においては、利用者の状況や事業所での支援状況を基に状況に合わせて見直しを行った。

### ■共同生活援助事業所さくら

利用者への支援については、個別支援計画に基づき地域で落ち着いて生活ができる様に、地域で生活を送る上でのルールを基本とし、身の周りの事など自立した生活を保てるような支援を行った。

食生活については家庭的で且つ偏りのない食事を提供する事を基本とし、利用者の嗜好について日々の献立に反映できる様に対応した。

### ■厚生協会新得白生舎

社会福祉法による授産施設として、利用者の心身の能力に応じ、作業を分担し業務に取り組んだ。

怪我・事故の無いよう配慮し、利用者の福利厚生の上向上に努めた。

また、作業体制を見直した事により、生産性・品質等をより向上させ、顧客のニーズに合わせた営業展開を実施。顧客満足度の向上に向けた更なるサービスの向上に繋げることができ、事業収入の増収に結びつけた。

### ■聴覚障害者養護老人ホーム やすらぎ荘

施設は、老人福祉法及び関係法令及び通知に基づき、利用者の自立支援の為にソーシャルワーク機能を強化し、利用者の生活意欲の増進等を図り、生きがいを持ち健全で安らかな生活ができるように支援した。また、市町村などの関係機関と密接な連携を図った。より効率的なサービスを提供するため昨年10月より外部サービス利用型から一般型へ移行し、各関係機関、事業所等との連携を図るよう努めた。

新得町の手話条例施行に伴い、手話の普及と共に道内唯一の聴覚障害者養護老人ホームとしてその役割を強化し、道内外にアピールした。

また、聴覚障害者に必要な認知症のケア等のまとめを行い地域貢献に向けた作業を更に充実させた。

#### ① 生活支援部門

・支援員日誌と夜勤日誌を整備し、また個々の生活の記録等に適宜記録し、取り組んだ。書き方についても第3者が読んで誤解のない内容であるように留意した。

#### ② 医療部門

・利用者の健康診断は胃がん検診を含め、定期的に行った。  
・常に利用者の全身状態を把握し、異常時は担当医へ報告し、医療機関を受診した。

### ■特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘

介護報酬のマイナス改定の2年目で引き続き、節電等の経費削減を取り組み、改善会議で経営状況を確認していたが十分ではなかった。また、新施設の開設のため職員異動による多くの新職員の育成に追われた1年だった。

利用者の重度化対応に向けて口腔ケア、おむつ外し、認知症ケア等については、継続して取り組んだが、業務の改善等も考慮し課題が残った。介護職員の基礎介護力向上については、講習会に参加できず、前年度まで学んだ内容を伝達し自立支援の取り組みを図った。

短期入所については、2床増床の効果で多くの利用があり、災害時の受け入れと自宅生活支援に向けて、緊急入所の受け入れを実施し努めてきた。

① モニタリングを実施し、ケアプランに基づいたサービスの提供に努めた。

② 週1回の歯科医往診と月に複数回歯科医、歯科衛生士による口腔ケア指導を受け、利用者の口腔機能の維持に努めた。

### ■地域密着型特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘

開設1年目で入所定員の早期満床に努め、5月中旬で達成した。又、新職員が多く配置された中、利用者や家族の意向に耳を傾け希望に沿った対応が出来るように努めた。職員の育成とクラブ活動等、少しずつであるが取り組んだ。

① ユニットで少人数のケアを実践して、モニタリングを実施し、ケアプランに基づいたサービス提供に努めた。

② 利用者や家族の意向を計画に取り入れ、状態に合わせて計画を変更し、各利用者のニーズや状況に合った個別支援計画の作成に取り組んだ。

③ 入所後、鹿追診療所にて胸部レントゲン、心電図検査実施、適宜血液検査を実施し、治療対応に繋げた。

■訪問介護事業所 新得やすらぎ荘

① 訪問介護サービス

利用者の望む在宅生活が出来るようにそのニーズを分析し、利用者が利用しやすい訪問事業所となる様努力してきた。また、自立支援・介護予防の視点に立ち、日々の介護サービスを行う事が出来た。今年度は特に利用者本位の視点を重視し認知症の方の対応研修にも参加し各ヘルパーのスキルアップを行った。

② 障害福祉サービス

自立支援の視点に立ち、利用者本位とその意味を研修等で再度学ぶ機会を増やした。在宅における障害者だけではなく、その家族への気配りも行うよう努めた。

■居宅介護支援事業所 新得やすらぎ荘

介護保険制度は平成12年の制度開始以来、在宅サービスを中心に、老後の安心を支える仕組みとして定着してきた状況にあり、居宅介護支援事業においても、利用者の有する能力を勘案し、専門的知識及び質の高いケアマネジメントを通じ、住み慣れた地域で尊厳のある生活を継続できるよう支援していくことが必要とされている。

当事業所においても、介護保険法令の趣旨に従い、利用者と家族の意向を尊重しながら、専門職として総合的なケアマネジメントを行い、居宅サービス計画（ケアプラン）の作成を行い、各サービス提供事業所や行政、医療機関等の他職種連携を図り、適切なサービスが利用できるよう調整を行った。

平成28年度、新得町で「介護予防・日常生活支援総合事業」が開始されるにあたり、保険者と連携を強めることで、サービス利用に支障のない形での移行を完了することができたほか、平成29年度から移行予定の鹿追町には、地域包括支援センターを通じ、新得町でのノウハウを提供することで協力を行った。

また、平成28年度は新得町から「要支援」の利用者を多数受け入れ、通所等の予防サービスに繋げることで、要介護状態への進行を遅らせる等の介護予防を促進した。

■日帰りサービスセンター やすらぎ荘

利用者が可能な限りその居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、入浴および食事の提供、選択的サービスの実施や生活動作に関連する機能訓練を実施をした。

また、健康状態の確認やその他必要な日常生活の支援をし、利用者の健全で安定した自宅の生活の助長、社会的孤立の解消、心身機能の維持向上等を図るとともに、利用者家族の身体的・精神的負担の軽減を図った。

■清水デイサービスセンター やすらぎ荘

デイサービスでは、地域で在宅生活が継続できるよう、心身機能訓練から生活行為力向上訓練までの総合的な支援を重視し、在宅での生活状況や興味・関心のあること等把握した上で適切なりハビリテーションの提供を目的とし、理学療法士、看護職員、介護職員、生活相談員が共同して、リハビリの計画・実施・評価を行った。

また、制度改正に向け外部研修や職員勉強会に参加し、理解を深めることに努めた。

■日帰りサービスセンターやすらぎ荘 たんぼぼ

利用者が可能な限り居宅において、その能力に応じ自立した日常生活を営む事ができるよう、入浴及び食事の提供、生活等に関する相談及び助言、健康状態の確認その他必要な日常生活上の支援、機能訓練等のサービスを行った。また、利用者の安定した生活の促進、心身機能の維持向上を図った。

■屈足わかふじ園

平成28年度は、法人の基本理念及び職員倫理綱領・行動規範を遵守し、利用者の自立と人権の尊重を基本に、且つ4月から施行された障害者差別解消法や虐待防止について、より一層職員に周知徹底を図り、利用者へのサービス充実を図るよう努めた。

利用者に対しては個別支援計画に基づき、個々のニーズに応じた支援を実施し、定期的にモニタリングを行う事で支援内容の見直しや確認を行った。又、サービス利用計画については、相談支援事業所と連携し施設で作成している個別支援計画と連動した計画となる様、情報を提供し支援を行った。

又、一昨年度から月に1～2回日本各地の郷土料理や特産品を取り入れた「ご当地メニューの日」の給食提供を行い、東京都をファイナルとして47都道府県を制覇し大変好評だった。

8月30日には新得町に台風10号が上陸し、周辺に水が流れこんだり、施設においても約1ヶ月間の断水が続いた影響で、給食を始め排泄、入浴支援に不便があったものの、体調を崩す利用者や職員はなく、災害を乗り切ることができた。

設備整備では、開所より使用していた厨房のスチームコンベクションオープンとガステーブルの更新工事を行った。

その他、介護職員の腰痛軽減と予防対策として、腰の負担が楽になる腰部サポートウェア「ラクニエ」を配布し腰痛予防の取り組みを行った。

① 介護部門

・ 適宜モニタリング会議を開催し、計画の修正と見直しを行いサービス向上に努めた。

② 医療部門

- ・ 日々の観察により、利用者の健康状態を把握し、回診時や症状変化のある際には適宜、主治医へ報告し速やかに対応を行う様に努めた。
- ・ 感染予防対策として、手洗い・消毒の徹底と流行期には職員・利用者共にマスクを使用した。体調不良者と発症の疑いのある者は居室対応をして流行拡大防止に努めた。

■養護老人ホーム ひまわり荘

老人福祉法、介護保険法及び関係法令を遵守し、利用者の意向と状態に応じた介護サービス計画書または個別支援計画書を作成し適切なサービス提供に努め、必要時には関係機関や医療機関との連携を図った。

また、利用待機者対策としてひまわり荘を知って頂く会を開催し、円滑な受け入れに努めた。

さらに、委員会では抑制防止及び虐待防止、事故防止の徹底や感染症の予防等を行うと共に経費削減に取り組んだ。

① 介護部門

・ 個別支援計画を作成し、利用者個々に合わせた支援と介護サービスの提供を行った。

② 看護部門

- ・ 定期的に健康チェックを実施し、利用者の状態変化を早期に発見及び適切な対応に努めた。また必要に応じ健康指導を行った。
- ・ 看護経過連絡を活用し個々の状態、状況を各部署に伝達した。

■訪問介護事業所 ひまわり荘

介護保険法令を遵守し、特定施設において作成したサービス計画書を基に、利用者の生活環境、能力に応じた訪問介護サービス計画書を作成し計画書に沿ってサービス提供を行った。また特定施設、サービス提供事業者と連携を密にし、内容に変更があった際は迅速に対応した。

## 平成28年度決算報告

平成29年3月31日

財 産 目 録

(単位：円)

資産の部		金額
科 目	摘 要	
流動資産		850,354,807
固定資産		5,936,114,169
資産合計		6,786,468,976
負債の部		金額
科 目	摘 要	
流動負債		189,304,362
固定負債		389,999,016
負債合計		579,303,378
差引正味資産		6,207,165,598

## 貸 借 対 照 表

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	850,354,807	流動負債	189,304,362
固定資産	5,936,114,169	固定負債	389,999,016
		基本金	14,500,000
		国庫補助金等特別積立金	3,505,981,060
		その他の積立金	912,450,267
		次期繰越活動収支差額	1,774,234,271
資産合計	6,786,468,976	負債純資産合計	6,786,468,976

## 事 業 活 動 収 支 計 算 書

科 目	金 額
介護保険事業収益	502,695,810
老人福祉事業収益	267,130,097
就労支援事業収益	212,483,984
障害福祉サービス等事業収益	726,315,632
生活保護事業収益	19,580,491
その他の事業収益	13,169,420
経常経費寄附金収益	15,518,957
借入金利息補助金収益	304,560
受取利息配当金収益	87,994
その他のサービス活動外収益	13,680,304
施設整備等補助金収益	18,000,000
拠点区分間繰入金収益	66,546,558
その他の収益	40,408,000
<b>収入合計</b>	<b>1,895,921,807</b>
人件費	983,321,058
事業費	260,059,710
事務費	220,314,812
就労支援事業費用	199,512,646
利用者負担軽減額	2,361,664
減価償却費	150,685,076
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 103,811,713
徴収不能引当金繰入	1,910,000
支払利息	2,185,574
固定資産売却損・処分損	141
国庫補助金等特別積立金積立額	810,000
拠点区分繰入金費用	66,546,558
<b>支出合計</b>	<b>1,783,895,526</b>
当期活動増減差額	112,026,281
前期繰越活動収支差額	1,881,008,890
その他の積立金取崩額	3,500,000
その他の積立金積立額	222,300,900
次期繰越活動増減差額	1,774,234,271

## 資 金 収 支 計 算 書

科 目	金 額
介護保険事業収入	502,695,810
老人福祉事業収入	267,130,097
就労支援事業収入	212,483,984
障害福祉サービス等事業収入	726,315,632
生活保護事業収入	19,580,491
その他の事業収入	13,169,420
借入金利息補助金収入	304,560
経常経費寄附金収入	15,518,957
受取利息配当金収入	87,994
その他の収入	13,680,304
施設整備等補助金収入	18,000,000
積立資産取崩収入	3,500,000
<b>収入合計</b>	<b>1,792,467,249</b>
人件費支出	940,120,058
事業費支出	260,059,710
事務費支出	220,314,812
就労支援事業支出	199,404,009
利用者負担軽減額	2,361,664
支払利息支出	2,185,574
設備資金借入金元金償還支出	33,972,000
固定資産取得支出	10,172,770
ファイナンスリース債務の返済支出	523,584
積立資産支出	222,300,900
<b>支出合計</b>	<b>1,891,415,081</b>
当期資金収支差額	△ 98,947,832
前期末支払資金残高	817,553,720
当期末支払資金残高	718,605,888

## 平成29年度 新職員紹介(4月1日付)



新得やすらぎ荘  
介護職員  
竹内日頼凜



新得やすらぎ荘  
介護職員  
昆 知志



新得やすらぎ荘  
介護職員  
佐藤 光希



やすらぎ荘  
支援員  
岩間 太希



わかふじ寮  
生活支援員  
鈴木 謙



屈足わかふじ園  
介護職員  
小枝 祐宜



屈足わかふじ園  
介護職員  
馳 佳奈子



### 「木とふれあい、木と学び、木と生きる」木育推進委員会

#### ～45名の新生児にプレゼント～

昨年からはじめた誕生祝い品贈呈事業ですが昨年度は、45名の新生児に木の贈り物をプレゼントすることができました。

当初は、製品の選定、新得町との打ち合わせ、パンフレットの製作等、色々苦慮する事もありましたが、嬉しそうに申込みに来られるご両親の姿や贈呈式での赤ちゃん、お母さんの笑顔を見ることができました。事業を始めて良かったんだと感ずることが出来ました。又、製品の製作に携わった利用者の方々も充実感を得られたように思います。

その後の活動では、新得高等支援学校の協力も得られ、活動の輪の広がりを感じています。

今後も、子どもの時から木と身近にふれあう事で、人と、木や森との関わりを主体的に考えられる豊かな心が育まれるような活動を続けていきたいと思ひます。



## 施設研修旅行

～観光とおいしい料理に大満足!!～

6月7日～9日に施設研修旅行第1班として京都方面、6月29日～30日に第2班として北見方面に行きました。

第1班は、初日は雨で、行程変更もありましたが、その後は天候にも恵まれ、京都市内の寺社めぐりや鉄道博物館見学しました。最終日には、日本海側の天橋立の雄大な景色を楽しみました。

2班目の道内観光がゆったりしたスケジュールで、北見の名産、ハッカの工場や山の水族館、クマ牧場等をめぐりました。

両班共に、夜は温泉とおいしいごちそうで大満足の様子でした。



▲金閣寺は観光客であふれていました



▲股のぞきには最高の天気!



▲薄荷(ハッカ)蒸留所にて



▲ドクターフィッシュに角質ケアを

## 屈足わかふじ園

### 屈束手話の会慰問 ～手話の歌で交流しました～

5月20日に屈束手話の会のメンバー13名が来園され、手話の歌を披露して頂きました。

施設が開設した平成12年から毎年お越し頂いており、今回は「花は咲く」や「ふるさと」など全4曲を披露して頂きました。

「ふるさと」の曲ではメンバー全員がステージを降り、利用者と一緒に手話を交えながら交流しました。

利用者も職員も、メンバーの手話を見様見真似で、一緒に手話をしながら歌い、とても楽しい一時を過ごしました。



▲毎年ありがとうございます



▲「ふるさと」と一緒に手話で交流しました

## 自治会パークゴルフ大会

～楽しみはジンギスカン?～

6月24日、わかふじ寮自治会主催のパークゴルフ大会がサホロリバーサイドパークゴルフ場と町民体育館横のコースに分かれ行われました。リバーサイドパークゴルフ場は、今年の台風の影響でコースが少なくなりましたが皆さん楽しんでプレーしていました。

表彰式では競技を振り返りながら、美味しいジンギスカンを食べて楽しいひと時を過ごしました。



▲ナイスショットかな?



▲がんばりました!!



▲楽しみのジンギスカン

## 屈足わかふじ園

### One Man Digital Orchestra 佐藤春美オールスターズ演奏会 ～1人で10人分の大演奏会～

6月7日に今年で6回目となる佐藤春美さんの演奏会を行いました。

佐藤さんは陸上自衛隊第5音楽隊のサクソ奏者としてご活躍をされておりましたが、昨年12月に定年を迎えられ退職。今年の1月からは、サクソ教室・作曲・レコーディング・CD作成などを業務とする「佐藤春美ミュージックプランニング」を設立し、今日に至っております。

1人でサクソやエレキギター、ウィンドシンセサイザーなど多彩に楽器を奏で、大迫力の演奏でした。また利用者の世代に合わせ、演歌やアニメの主題歌を演奏していただき、テンポの速い曲では踊る利用者もいて、会場は大盛り上がりとなりました。

1時間ほどの演奏会でしたが、利用者・職員共々拍手が絶えず、あっという間に時間が過ぎた演奏会でした。

来年もぜひよろしくお祈いします。



▲アンコールを含め15曲披露していただきました。



▲楽しかったです。またお越し下さい。

## 高齢者芸能発表会

～歌と踊りを披露～

6月21日、新得町公民館ふれあいホールにて高齢者芸能発表会が行われました。

ひまわり荘からは2名の利用者の方が歌謡に参加し、十八番の曲を熱唱すると会場から「がんばれ」「良い歌声だよ」と声援が上がっていました。

発表会を観覧された14名の利用者の方々は知っている歌が流れると手拍子をしながら口ずさんでいました。踊りや体操では椅子に座り一緒に身体を動かしながら見ていました。

また、やすらぎ荘からも舞踊に17名の利用者の方々が参加し、普段から踊りのご指導を受けている井上先生と一緒に『きよしのズンドコ節』と『ソーラン節』の2曲を披露しました。



▲『山の吊橋』



▲『命ぐれない』



▲2曲の踊りを披露

## やすらぎ荘

### 手話落語で笑顔満開

～林家とんでん平 しんとく寄席～

3月25日に<林家とんでん平>さんが新得町で手話落語を披露してくれました。

平成2年から「障害の有る無しに関わらず、みんな一緒に笑って欲しい」という想いで手話落語を始めて「リアカー手話落語行脚」と称した全国94箇所での独演会を実施し、中国やロシア等と国際手話を交えての海外公演も精力的に行ってきた方です。

この日を楽しみにしていた健聴者も聴覚障害者も多数の利用者が参加を希望し、今回披露された「みそ豆」を観覧して「笑い声」が絶えなかったです。話の内容と共に手話表現や仕草等を観て「おもしろい」と話している方もいました。

あっという間に楽しい演目が終了し、最後に<林家とんでん平>さんの著書『笑いの配達～全国6000キロ落語行脚の旅～』が紹介されました。「東日本大震災から6年過ぎた現在でも家族が離れて生活している方が大勢いるので、みんなに笑って貰いたい」という願いが込められています。演目を観て楽しんだ方や優しさ溢れる人柄を観て感動した方々が本を購入し、満足して会場を後にしていきました。



▲たくさんの方々が来て賑わっていました♪



▲演目が楽しかったので、購入しました！裏面には直筆サインが入っていましたよ♪

## 新得保育所交流会

～子供達が歌と踊りを披露～

6月27日、新得保育所キリン組の子供達19名がひまわり荘に来て頂き、運動会で歌った曲『ガンバリマン』やお遊戯『ディズニー体操』等を披露してくれました。子供達の元気いっぱいの歌声とかわいいお遊戯に利用者の皆さんは釘づけになっていました。

また、じゃんけん遊びでは『げんこつ山のたぬきさん』の歌に合わせて、3回じゃんけんを行いました。その中で利用者の皆さんは「勝ったー」「負けちゃった」と話しながら、笑顔で行っていました。

子供達が帰る際は利用者の皆さん一人ひとりと握手をして頂きました。子供達との触れ合いに利用者の皆さんは満面の笑みを浮かべていました。



▲元気いっぱいの歌とお遊戯の披露



▲「また来てね」

## 春の施設旅行

～温泉とスイーツが大人気～

6月、5日間に分かれて開所記念の日帰り旅行に行ってきました。今回はメインとして富良野のトリックアート美術館を計画し、希望者4名が参加しました。他の方は、芽室や屈足の温泉と鹿追の喫茶店を希望する方が多かったです。特に芽室は、温泉の後に買い物もできるということで人気があり、希望者が多く居たため、2班に分かれて行ってきました。また、屈足の温泉では入浴後に全員でソフトクリームを食べ、鹿追の喫茶店では、皆さん思い思いに好きなケーキやパフェやぜんざいを笑顔で食べていました。これからも、色々な場所に行き、お好きな事を楽しんだり、美味しい物をたくさん食べて頂きたいです。



▲ケーキとコーヒーで至福のひと時です

## 水害想定避難訓練 ～昨年の水害から学んで～

昨年の台風や大雨で新得やすらぎ荘の近くのパンケ新得川が氾濫し近くの道路を削っていきました。「もし建物に水が入ってきたら…」と実際に考えて5月13日に避難訓練を行いました。川のすぐ近くにある特養の利用者を少し高い場所にある養護の食堂まで誘導後、そこで数日生活することも想定して利用者のベッドすべてを運びました。水害想定避難訓練は今回が初めてで段取りなどの点を終了後に反省してマニュアル化しました。備えあれば患いなしですが、大雨が降らないことを祈っています。



▲食堂いっぱいにならりと並んだベッド

## 百四賀 ～今年も元気に～

6月15日、新得やすらぎ荘で最高齢の中野よし江さんが百四歳のお誕生日を迎えられました。素敵な笑顔で毎日元気に過ごされている中野さんには、厚生協会法人本部より記念品が贈呈されました。利用者と職員にお祝いされてとても嬉しそうな中野さんは「ありがとう」とにこやかに返事をされていました。これからも楽しく明るく過ごしていきましょうね。



▲田中常務より記念品を贈られる中野さん



▲みんなでお祝いの記念撮影。おめでとうございます!

## 地域新得やすらぎ荘

### 絆の会 ～会場がひとつになって～

6月7日に、土幌町の絆会の皆さんによる輪踊りやカラオケ寸劇の慰問がありました。やすらぎ荘の食堂を会場に、ひまわり荘、日帰りサービスセンター、やすらぎ荘、新得やすらぎ荘、地域密着型新得やすらぎ荘の利用者の方がたくさん集まり、踊りを見たり、カラオケや踊りの音楽に合わせて手拍子をしたり歌を口ずさんだりして楽しまれている様子でした。本格的な音響機材を持って来られての「フラダンス」や「岸壁の母」の歌に合わせてオリジナルで考えられたカラオケ寸劇の気持ちのこもった台詞と演技が印象深かったです。ぜひまた来て頂いて、素敵な時間を利用者の皆さんに届けてください。



▲輪踊りを披露する絆会の皆さん



▲真剣にご覧になられている様子

## 日帰りサービスセンター

### リハビリマシン4台導入 ～多くの人にリハビリの機会を～

6月1日、日帰りサービスセンターやすらぎ荘ではリハビリの機械を導入し、日常生活に必要な筋力や、年齢に伴う筋力低下を予防するサービスを開始しました。下肢の筋力全般を強化し、立ち上がる、座る、しゃがむ、歩くなどの動作を強化する「レッグプレス」、膝から足にかけての可動域拡大により階段の上り下りをスムーズにする「レッグエクステンション」、背中筋肉を強化し、高齢者特有の円背(猫背)を予防・改善する「ローイング」、骨盤の安定性を高め、歩行や転倒を予防する「ヒップアブダクション」の4台を導入しました。使用時は指導者が必ず寄り添い、個人の能力に合わせて行っていくので、無理なく安全に利用ができます。多くの方にリハビリの機会を持っていただけるように、職員一同、頑張っていきたいと思っております。



▶指導員と一緒にリハビリ体験中

## 法人スポーツ大会 ～フロアカーリングで熱戦～

7月15日、新得町体育館にて法人スポーツ大会を開催しました。気温30度を超える猛暑の中、約80名の職員が参加し、フロアカーリングを行いました。各施設からチームを作り、7ブロックに分かれて熱戦が繰り広げられました。

スポーツの後は懇親会。体育館裏にある焼肉ハウスで行い、日頃の疲れを忘れ職員同士の交流を図りました。



▲わかふじ寮新職員による選手宣誓



▲理事長・常務も参戦



▲投球の行方はいかに



▲焼肉にビール!最高!!



▲理事長より賞品の授与

### 行事予定

#### 各施設の行事予定(8月～12月)

##### わかふじ寮

- 9月 合同運動会
- 10月 文化祭
- 12月 クリスマス会・もちつき・感謝の集い

##### ひまわり荘

- 8月 喫茶店・盆法要
- 9月 敬老会・秋彼岸法要  
ホームゴルフ大会・秋の交通安全教室
- 10月 移転記念食事会・一泊旅行・居酒屋(収穫祭)
- 11月 保育所交流会
- 12月 クリスマスの集い・もちつき

##### 屈足わかふじ園

- 8月 夏の夕べ・花火大会・きずなの郷まつり
- 9月 避難訓練
- 10月 味覚祭
- 11月 十勝ウィンドシンフォニー演奏会  
屈束手打ちそばの会訪問
- 12月 屈足保育園交流会  
クリスマス会・もちつき

##### 新得やすらぎ荘

- 8月 七夕花火大会・納涼映画会・誕生会
- 9月 合同運動会・秋の味覚祭・誕生会
- 10月 帯広買物外出・ゲーム大会・誕生会
- 11月 おやつの日・鍋の会・長寿の祝・誕生会
- 12月 クリスマス会・もちつき・誕生会・年越し

##### やすらぎ荘

- 8月 七夕・お料理・お茶会(合同行事)・茶道
- 9月 合同運動会・新得神社祭・秋の味覚祭
- 10月 施設内ゲーム大会・施設旅行・長寿の祝
- 11月 町民芸能芸術祭・帯広外出・鍋の会
- 12月 クリスマス会・もちつき

##### 地域新得やすらぎ荘

- 8月 七夕花火大会・納涼映画会
- 9月 合同運動会・秋の味覚祭
- 10月 紅葉ドライブ
- 11月 鍋の会・長寿の祝
- 12月 クリスマス会・もちつき・年越し

# ご寄付・ご寄贈ありがとうございました

平成29年3月から  
平成29年6月まで(敬称略)

**【本部】**  
小樽市 山野辺 篤  
別海町 加藤 泰行  
山口県柳井市 片桐 賢二  
苫小牧市 牧野 武司  
静岡県伊東市 島津千鶴子  
三牧 節郎  
静岡県榛原郡 白井 彰  
芽室町 谷保 義明  
松前町 吉田 寿  
帯広市 福田 實  
新得町 中野よし江  
塚本 美雪  
中野 慶晴  
東京都 藤田 宏明  
清里町 太田 章子

**【わかふじ寮】**  
深川市 須田 有俊  
小樽市 金子 治郎  
芽室町 後藤 幸雄  
岩見沢市 佐藤 陽一  
鹿追町 日下 正光  
中富良野町 水本 泰弘  
本別町 山口 秀雄  
標茶町 大山 敏宏  
美幌町 美幌町民生・児童  
委員協議会 第3部会  
沼岡さとみ  
新得町 高久 教雄  
川崎 勉  
苫小牧市 牧野 佳代  
音更町 澤越 栄子

江別市 井上 孝  
更別村 山口キミ子  
札幌市 金子 千代  
坂口 和成  
佐橋 宏敏  
平田 敬一  
工藤 末吉  
藤沢 英明  
島津千鶴子  
三上清孝・芙美子  
貴俵サワ子

**【地域新得やすらぎ荘】**  
札幌市 鈴木 達巳  
旭川市 片桐 賢二  
帯広市 伊藤 健治  
芽室町 佐藤多美子  
新得町 平 良則

**【やすらぎ荘】**  
新得町 若原しげこ  
大江千代子  
カトレア会  
公明党すみれ会  
芽室町 谷保 義明  
清里町 太田 幸子  
札幌市 大江 啓二  
松本マリ子  
吉川 照一  
那須川ミヨ子  
北見市 谷口 英二  
江別市 稲見 淳一  
稲見美枝子

青森県 高谷 和子  
静岡県 白井 彰

**【屈足わかふじ園】**  
新得町 玉川 悦子  
西川シズエ  
佐藤 茂光  
高橋 和子  
屈足平和園  
井上ミツコ  
太田新聞販売店  
橋場カズ子  
川口 節子  
浦幌町 林 幸子  
札幌市 田村 勝義

**【新得やすらぎ荘】**  
札幌市 武藤 公顕  
江別市 井上 孝  
美瑛町 堀川 静香  
帯広市 山田 文雄  
土幌町 金山アイ子  
音更町 後藤 弘晃  
芽室町 甲山ちえみ  
木村 雅夫  
鹿追町 宗像 シゲ子  
新得町 牧野 裕由  
听崎 久子  
中野 慶晴  
武藤 博文  
橋爪 数雄  
小野 恭子  
山中 トシ

笹原 敏子  
大崎 道春  
中野よし江  
公明党すみれ会・菊地二郎  
手話コーラスの会

**【ひまわり荘】**  
新得町 藤恵会  
シーク 美容室  
鈴木美恵子  
穴戸 一弘  
高橋 正廣  
銘形 俊氏  
鈴木 洋子  
斎藤 芳幸  
月井 昇一  
塚本 美雪  
斎藤 裕子  
松井 栄子  
日下 順子  
石畑 直樹  
池ノ谷義男  
本寺美恵子  
藤井由美子  
小林紀久子  
匂坂 芳隆  
鈴木 義勝  
北 陽子  
池田 朋子  
幕別町 稚内市  
土幌町 宮城県  
池田町  
音更町  
鹿追町  
帯広市

社会福祉法人厚生協会では、法人各施設の様子や情報をホームページやブログで公開しています。ご意見やご希望についても電話・Eメールで受け付けています。

## 厚生協会ホームページ

<http://www.wakafuji.or.jp>

## ブログ「わかふじ寮歳時記」

<http://biog.canpan.info/wakafuji>

## ブログ「やすらぎ荘ブログ」

<http://blog.canpan.info/yasuragi-so/>

## ブログ「屈足わかふじ園日記」

<http://blog.canpan.info/wakafujienn/>

## ブログ「ひまわり荘Diary」

<http://blog.canpan.info/48-himawari/>

## 厚生協会E-mailアドレス

wakafuji@netbeet.ne.jp (わかふじ寮)  
yasuragi@rainbow.ne.jp (やすらぎ荘)  
wakafuji@rose.ocn.ne.jp (屈足わかふじ園)  
himawari@bb.rainbow.ne.jp (ひまわり荘)  
ssh5209@kha.ki.plala.or.jp (厚生協会新得白生舎)

この広報誌の中で使用させていただいている利用者の顔写真等は、すべてご本人の了承をいただき、掲載しています。

## 編集後記

今回の号では平成28年度事業報告を掲載いたしました。また毎年恒例となっている行事から新たに取り組んでいる事等、各施設での利用者の生活の様子を感じてもらえるような内容となっていますのでご一読頂ければ幸いです。

平成29年度も半分が終わろうとしています。やり残した事がないように日々の確認を忘れず、サービスの向上に努めていきたいと思っています。

最後になりましたが、段々と気温が下がる時期になりましたので皆さまお身体には十分ご自愛ください。

## ペットのおやつ



無着色・無発色・無漂白の安心・安全にこだわり、主に新鮮な北海道産の主原料を使用したジャーキーです。

新得町内のパン工房わかふじ・相馬商店・湯宿くったり温泉レイクインにて店頭販売しております。また、わかふじ寮のホームページや電話でのご注文も承っております。



お問い合わせ

わかふじ佐幌工場

TEL・FAX 0156-64-3135

HP: <http://wakafuji.or.jp/>